

# 防災対策セミナー

## 「東北地方における大地震の歴史と 地電流による地震予測について」

3月11日の東日本大震災から、もうすぐ一年。今日現在も余震があり、自然の脅威に対する不安が続いています。今回、東北地方、特に宮城県沖の大地震の研究に15年間取り組み、貞観津波の痕跡である海底遺跡の発見を通して3.11の大震災を予見し、平成14年から宮城県に対しても防災計画の見直しを提言していた、東北学院大学工学部の河野先生をお招きし、大地震の歴史と「地電流」による地震予測の最新研究についてお話を伺います。過去の教訓や最新知見を学ぶことは、今後も予想される大震災に対する備えのひとつになると考えます。

どうぞお気軽にご参加ください。多数のご来場をお待ちしております。

日時 2012年2月25日(土)  
10時00分～12時00分

定員40名様  
お申込は  
お早めに!

会場 仙台市民活動サポートセンター 第5研修室

講演 東北学院大学 工学部  
環境建設工学科 教授 河野幸夫氏

参加費 1,000円(高校生以下無料)  
託児はございませんが、お子様連れでもお気軽にご参加ください。

申込み 参加希望の方は参加者氏名・ご連絡先をご記入の上、  
メール/FAXにてお申し込み下さい。  
メール：[smile.organic@gmail.com](mailto:smile.organic@gmail.com)  
FAX：022-774-1866 (担当：佐々木)



仙台市民活動サポートセンター  
青葉区一番町4-1-3 ☎022-212-3010  
・地下鉄広瀬通駅 西5番出口すぐ  
・市営バス「商工会議所前」徒歩3分